



前略 いつもお世話になっております、今月号の事務所だよりをお届けしますので、ご査収下さいますようお願い申し上げます。

今月はideco(イデコ)と新NISAの積み立て投資について考えてみました。



iDeCoとNISA



税の優遇範囲が広く老後資産形成に適したiDeCoと ライフプランに柔軟に対応するNISAとで 目的に応じた使い分けを

	iDeCo(イデコ) (個人型確定拠出年金)	NISA	
		つみたて投資枠	成長投資枠
対象者	原則20歳以上65歳未満 (公的年金被保険者)	18歳以上 ²⁾	
拠出限度額	年間14.4~81.6万円 ¹⁾	年間 120万円	年間 240万円
		非課税保有限度額1800万円(うち成長投資枠は1200万円) ³⁾	
投資可能商品	投資信託 保険商品 定期預金等	長期の積立・分散投資に適した 一定の投資信託	上場株式・投資信託等
購入方法	定期的・継続的に積み立てる	定期的・継続的に積み立てる	自由
受け取り	原則60歳以降に受け取り	引き出し可能	
税の優遇	運用益が非課税		
	毎年の所得税や住民税が少なくなる 受取時に支払う税金が少なくなる	成長投資枠とつみたて投資枠は併用可能	

1) 国民年金のみ加入の自営業者等：68,000円/月

会社員：企業年金無し23,000円/月、企業年金有り最大20,000円/月 (企業年金加入状況により異なるので、詳細は勤務先にご確認ください)
公務員：12,000円/月 専業主婦(夫)等：23,000円/月

2) 1月1日時点で18歳以上の場合にNISA口座を開設できる

3) 簿価残高方式で管理(枠の再利用が可能)

職業によるiDeCo(イデコ)の加入金額の上限

自営業
第1号被保険者

月額
6万8,000円

会社員*
第2号被保険者

月額
2万3,000円

公務員など
第2号被保険者

月額
1万2,000円

企業型確定給付年金制度がある場合には、月額2万円まで

ideco(イデコ)とNISA(ニーサ)の大きな違い

idecoは所得税・住民税の控除がある(税率が30%の人が50万円積み立てれば15万円節税になります)

idecoには年齢制限があります、基本60歳(65歳まで延長可)までかけて、60歳で退職金・年金で受け取

NISA(ニーサ)は18歳以上であれば年齢制限はありません

idecoは60歳まで解約できません

投資利益を考えればidecoとNISA(ニーサ)では**節税額**の分idecoが有利

idecoもNISA(ニーサ)も、**45歳くらいからの余剰資金**が安全でしょうか？